

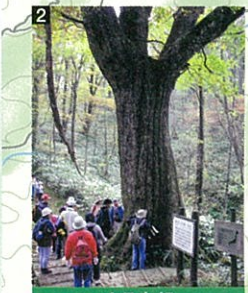
安蔵寺山モデルコース2

コースの概要

安蔵寺山モデルコース2は、益田市匹見町側からの登山コースで、匹見ルートを通して七村へ抜けるコースです。山頂まで5分の地点にある展望台からは、南西方向に高尻川、西方向に香仙原・青野山・十種ヶ峰が望め、視界を遮る樹木がない当地からの眺望は抜群です。



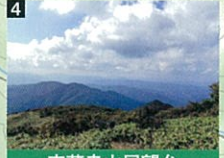
1 匹見峡温泉やすらぎの湯
泉質は単純弱放射能冷鉱泉で、岩風呂、檜風呂、薬草風呂、サウナ、露天風呂などが揃い、周辺の自然にマッチした建物と美人湯といわれるまろやかなお湯は、自然探勝とあわせて人気がある。



2 ナラ太郎
周囲5メートル余りのミズナラの巨木(ナラ太郎)は樹齢約600年(推定)で西日本一と言われている。



3 安蔵寺跡地
昔、安蔵寺山の名前の由来となった安蔵寺というお寺があったと言われている場所。大きな山崩れにより押し流され、その時流された仏さまは、今も安見竹松氏宅と鎮蔵寺に祀られている。900年以上前に作られたものと言われており、他にも「なれあい観音」の話など、山岳仏教にちなんだ伝説が残っている。



4 安蔵寺山展望台
山頂から六日市・匹見ルート側に約5分の場所。展望台からは180°の大パノラマが望める。



5 6の地点より谷沿いに約3分歩き、谷を渡ると「旧コース」「新コース」の標識がある。中国自然歩道は旧コースを歩く。



6 車進入限界地点
ここより、約900m下ったところに3台程度駐車可能なスペースがある。この間の砂利道は凸凹が激しく、車高が高い4WDでないとは進入は困難。



7 夢ファクトリーみささ
旧三葛小学校跡地で宿泊施設としての利用も出来る。

